

花どけい

'12/7/10 No.66



主な内容

- ☆ 地域とのつながり
- ☆ 2012年度総会報告
- ☆ 藤が岡の家
- ☆ ご利用者の声
- ☆ 介護のワンポイント



NPO法人ぐるーぷ藤

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466-24-3100
FAX 0466-24-7100

E-mail: npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp
<http://www.npo-fuji.com/>

居宅介護支援事業
訪問介護事業
訪問看護事業
小規模多機能型居宅介護事業
障害者グループホーム
高齢者住宅
ボランティア活動
レストラン

ぐるーぷ藤ケアマネジメント
ぐるーぷ藤ホームヘルプ
訪問看護ぐるーぷ藤
ぐるーぷ藤しがらきの湯
藤が岡の家
ぐるーぷ藤一番館
ボランティアすみれ
OHANA(オハナ)

通所介護事業 デイハウス藤の花
〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸1-7-28
TEL 35-5600 FAX 35-5800

通所介護事業 デイハウス菜の花
〒251-0037 藤沢市鵜沼海岸2-9-11
TEL 35-7330 FAX 35-7330

発行責任者：鷺尾 公子

お元気でですか

理事長 鷺尾 公子



梅雨の晴れ間に外を歩くと、なんと草木がいきいきとしていることでしょうか。思わず深呼吸をして、細胞の隅々までこの元気を取り込みました。天候不順と言ってもやはり日本の四季は素晴らしい。雨もまたよしです。

5月11日、厚生労働省老健局主催の「介護職員の処遇改善に関する懇談会」に出席するため霞が関に行ってきました。話し合われた内容は、介護人材の確保に関する施策の導入や介護福祉士認定制度についてでした。その中でこの秋から「キャリア段位制度」を導入する旨の説明がありました。知識と実践的スキルで介護職員の職業能力を評価する仕組みということでした。ところがなんと一か月後、同じ内閣府の事業仕訳で「廃止」との評決結果。それでも国家プロジェクトなので今年度6億円の予算計上とか。いったい介護者の処遇改善にいつ結びつくのでしょうか。

4月に見直された介護保険は、デイサー

ビスや訪問介護は事業者にとって実質マイナス査定になり、訪問看護や医療系サービスは加算等プラス改定と言われています。事業運営への影響はもう少し様子を見ないとはいきりしません。

しかし私たちが一番大切にしているホームヘルプサービスは、その内容を細かく切り刻まれ、現場のヘルパーは大変心を痛めております。活動内容により5分、10分、15分と計画には記されていますが、ロボットでない限り体調は毎日同じではありません。生活援助の大切さを日々実感している私たちは、声を出していく必要性を強く感じています。高齢者の生活を成り立たせているのは「自助・共助・公助」と言われていますが、公助の部分がどんどん少なくなっています。当初は介護のばらまきも指摘されておりましたが、必要とされている人に必要なサービスが届く制度であって欲しいと心から願います。

一方、介護保険の対象にならないサービスは自費となっていきます。20年間変わらず、ご利用者に寄り添いその方らしい暮らし方をお手伝いする助け合いサービスを続けていて本当によかったと思っています。

先日、宮城県南三陸町のNPO法人「みらい南三陸」の代表の方を「ぐるーぷ藤一番館」にお招きしました。津波被災をされて、共に絆を繋いだ仲間たちが皆で住める「コミュニティ施設を建設しよう」と力強く活動されています。意見交換会では、さまざまな過酷な体験をされながら自分たちで街づくりを計画し、前向きに活動をされている姿に勇気を頂きました。「藤」では引き続き被災地支援を行っていきます。

通算20回目の総会も無事に終わり、新しい役員体制でスタートをきりました。私たちの組織運営に一番欠けていると思われる企業の実務畑を経験してこられた山口理事に代わり、同じ実務経験者から、國原理事に後任をお願い致しました。また監事は初代理事長の土屋さんから、これも4代目理事長経験者の小野さんにバトンタッチとなりました。新しい役員を迎えさらなる課題に向かい議論を深めてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



地域とのつながりを大切に！

地域の皆さまからあたたかいご支援をいただき、交流の輪を広げています

5月

どんぐり園
との交流



ここはこうして
折るんだよ。



完成したわね。
飾りもつけてかっ
こよくなったわ。



おばあちゃん
一緒に手遊びしようよ



6月

すみれ会の
和楽器演奏



すみれ会のみなさん
和楽器の音色に心も弾みます。

和楽器の演奏に合わ
せて踊りましょう。
あらリズムがいい
ですね。



ふじファンド決算及び監査報告

ふじファンド2011年度決算報告
(2011年4月1日～2012年3月31日)

単位：円

科目	金額
収入	
受取利息 (9950万円×1.8%)	1,791,000
雑収入 (預金利息)	126
収入合計	1,791,126
支出	
管理費	120,000
通信費	40,351
消耗品費	16,820
会議費	1,890
寄付金	110,000
交通費	3,000
雑費	3,360
支出合計	295,421
当期余剰金合計	1,495,705
未払分配当	1,184,000
未払源泉徴収税	296,000
当期末処理余剰金	15,705

監査報告書

ふじファンド代表 小野 謙三 様

2011年4月1日から2012年3月31日までの監査を実施しましたので報告いたします。

・監査実施日 2012年5月10日
・立会人 代表 小野謙三

◇ 監査方法

貸借対照表、収支決算書等の財務諸表および現金、預金通帳、証憑類の実査及び立会人から報告を求め調査しました。

◇ 監査結果

● 適正に処理されていることを認めます。

● 「ぐるーぷ藤」の特徴ともいえる、利用者を元気づけエネルギーを与えてくれるメンバーの笑顔。これは今年度も健在でした。藤沢を拠点とした介護支援事業に加え、被災地への物的・人的支援、職員の人材育成など幅広い多様な活動を行っています。特筆すべきは認定NPO法人格取得準備です。地域住民の厚い支持と高い専門性を擁する「藤」だからこそこの挑戦をふじファンドも応援します。

監事 横手 千明

2012年度

「ぐるーぷ藤」新体制と総会報告

「お互いさま」の気持ちを大切に。

住み慣れた自宅や地域でいきいきと暮らせるよう、ご利用者とそのご家族をサポートしていきます。



大勢の会員が集まりました。

運営会議

鷲尾公子
酒井清美
富田信美
巻瀧静美
松岡 薫
吉村さえ子

理事会

理事長 鷲尾公子
常務理事 吉村さえ子
理事 垣見凌子
國原 浩
黒川 栄
小林純二郎
佐藤律子
富田信美
松岡 薫
監事 小野淑子
藤澤抱一

部門代表会議

鷲尾公子
伊藤順子
紀野まり子
酒井清美
櫻井尚美
富田信美
中山 泉
野口恵見子
藤井美和
巻瀧静美
松岡 薫
吉村さえ子

研修プロジェクト
二番館建設委員会
花どけい編集委員会
交流会企画委員会
防災委員会



理事の國原浩様と
監事の小野淑子様
が
新任されました。



理事の山口修三様と
監事の土屋律子様
が
任を交代されることになりました。
お疲れ様でした。

訪問介護事業
(ぐるーぷ藤ホームヘルプ)
・本来事業
・介護保険事業
・障がい者自立支援事業

管理者：紀野まり子
主任兼サービス提供責任者：米田由貴枝
サービス提供責任者：日上ちらみ、松本のぶ

居宅介護支援事業
(ぐるーぷ藤ケアマネジメント)

管理者兼主任介護支援専門員：櫻井尚美
ケアマネジャー：笹原美恵子、高橋和代
松岡薫、村田善枝

訪問看護事業
(訪問看護ぐるーぷ藤)

管理者：伊藤順子
看護師：巻瀧静美、池上涼子、杉田啓子、福士千晶

通所介護事業

デイハウス藤の花 管理者：藤井美和
主任・生活相談員：平野美和子
デイハウス菜の花 管理者：野口恵見子、主任：菊池真理

高齢者住宅
(ぐるーぷ藤一番館)

ホーム長：巻瀧静美 副ホーム長：佐藤律子
主任：佐藤恵美、永石明美

小規模多機能型居宅介護
(ぐるーぷ藤しがらきの湯)

管理者：酒井清美 主任：村田善枝
計画作成担当：早瀬麻里子

障がい者グループホーム
(藤が岡の家)

管理者：松岡 薫

厨房・レストラン
(OHANA オハナ)

責任者：中山 泉
管理栄養士：山下亮子

事務局

事務局長：吉村さえ子 総務主任：宮崎早苗 経理主任：富田信美



鈴木恒夫藤沢市長

郷土愛あふれる藤沢をつくろう！
鷲尾理事長の理念がすばらしい。
藤沢は基礎自治体なので、ワンストップで
物事を決めたい。

介護とは、
「生活そのもの」であり
「住まい方と暮らし方」である
という視点はとても大切です。
藤がいち早く市民として「一番
館」をつくり具現化したことを
評価します。



阿部知子衆議院議員

地域の福祉の向上をめざす
市民協力を合わせてまい
りましょう。



NPO法人市民福祉団体全国協議会
島津禮子代表理事

滞りなく閉会した後は…
お楽しみの懇親会!!



この椅子とりは、
もはやゲームではなく
戦い…!?

5月26日(土)産業センターにて
第8回(通算第20回)通常総会を開
催しました。
昨年度の事業報告、決算報告およ
び監査報告、定款の改訂、役員改選
の4議案が全会一致で承認されまし
た。また、理事会で議決された今年
度の事業計画および事業予算が報告
されました。

あったか

精神障がいグループホーム

ゆったり



さまざまな世代で助け合う



「藤が岡の家」は、子ども、障がい者、高齢者がともに暮らす複合施設「ぐるーぷ藤一番館」の2階にあります。グループホームとしてはとてもユニークな形です。現在40代～50代の方が6名お住まいです。

Q. グループホームとは？

A. 障がいを持ちながら地域で自立して暮らすために、安心できる住まいとそれぞれに合った支援を提供するのがグループホーム。

Q. お住まいの方は？

A. お薬を飲みながら作業所に通うのは、かなりの頑張りが必要です。会話が苦手、疲れやすい、書類による手続きが分からないなど、ちょっとした生活のしづらさを持っています。

日々の生活の中で様々なかわりがあります。



2階のベランダでズッキーニを収穫。夏はゴーヤで緑のカーテン作り。

このごろ元気ないね。何かあった？

ちょっと眠れないんだ…



昨年のコンフォール藤沢夏まつりへの参加の様子



恒例のお食事会の風景。スタッフやボランティアの方たちと。時にはボランティアの子どもたちも一緒に、会話が弾みます。



お仕事行ってらっしゃい。今日も暑そうですね。



一番館スタッフや看護師さん、受付の事務スタッフとも仲良くなりました。

開所5年目

今も様々な相談や入所の申し込みが寄せられています。障がいグループホームの新しい展開を今後も模索していきます。



安心できると次のステップに向かう勇気が湧いてきます

たくさんの人の支えがあって、この春に近くのアパートに引っ越し、自立の一步をすすめることができました。グループホームを出てからも食事会に参加したり、相談事にも乗ってもらえるので安心して暮らせています。

K. E. さん



「ここなら入ってもいいわ」

木村 瑛子

「老人ホームなんて絶対入りたくないわ!」昔から口癖のように言い続けていた母の言葉です。当然私たち姉妹も、母とは無縁の所と決め込んでおりました。

当時はまだ運転免許を持つ女性が少ない時代に車を運転し、「ゴルフにダンス、そして数多くの海外旅行、楽天家で行動力のある母を羨ましく思ったものでした。

そんな母が90歳を過ぎたころから少しずつ言動に変化が現れ、驚きと戸惑いの日々が始まりました。

「どうしようどうしよう」現実を受け止めるのに大分時間を要しました。ヘルパーさんに助けて頂いたり、妹と交代で世話をしたこともありました。

しかし、確実に進行している母の症状に不安と焦りは増すばかり、思い切って「藤」を見学させてもらうことにしたのです。

暖かく出迎えて下さった理事長さんやスタッフの方々の前で、突然母の口から「ここなら入ってもいいわ!」と思いがけないその言葉に唖然としてしまいました。

今まで拒み続けていた老人ホームのイメージとは違ったのでしょね。

入居して2年が過ぎましたが、幸せに満ちた穏やかな96歳の母を見る度にこの選択は間違いではなかったと安堵し、スタッフの方々の誠意に心から感謝いたしております。

入居者 斎藤勝子様のご長女



「ぐるーぷ藤」の奨学金制度

「藤」奨学金制度利用 **第1号!** 福士千晶 准看護師

「ぐるーぷ藤」には、看護師養成のための奨学金制度があります。奨学金制度により、メンバーの一人が2年間休職して看護学校に通い、4月に准看護師として戻ってきてくれました。また、この春、トップリーダーの一人が、理事・常勤職員の身分のまま看護学校に入学し、看護師をめざしています。3年後が期待されます。



ご利用者との関わりを通して多くの学びがあることを改めて感じています。社会人としてはまだまだ新人ですが、笑顔忘れず皆様と良い環境で過ごせるよう努めていきたいです。

介護のワンポイント

看護主任 巻瀧静美

今回のテーマは **もうせん妄**

★せん妄とは?

意識混濁に加えて幻覚や錯覚がみられるような状態。入院などの環境の変化によっても起こります。



★認知症とはどう違うの?

認知症と似た症状ですが、せん妄は原因となっていることが改善されると症状も改善します。

★改善策は?

- ・昼夜逆転しないようにと、日中眠そうな人を無理矢理起こさない。
- ・30分~1時間程度の昼寝を取り入れ、生活にメリハリをつける。
- ・入院中はベッドの頭部ギャッチアップを行い、視界を広げる。



ほし心 BABY

本来事業「藤たすけあい」サービスのご利用者
2010年12月生まれの **うえはらえまちゃん**

2011年1月に
沐浴とお掃除のケアを
ご利用いただきました。

もうこんなに
大きくなりました。
ありがとう!!

「藤たすけあい」子育て支援

産前産後一か月は、
1時間500円+交通費で
ケアをお受けします。

ねえねと
いっしょ

□ 認定NPOをめざして

ぐるーぷ藤は認定NPO法人格取得のために、過去2年間の決算書類その他必要書類を整え、申請の準備を進めております。皆様からの温かいご寄付は6月30日現在、271名、1,296,000円になりました。引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

□ 2012年度ぐるーぷ藤研修プロジェクト 年間計画

2012年度全体研修・講座の年間計画を作成しました。その他部門別研修やスタッフ個人の研修計画と組み合わせてスキルアップを図ります。

7月	法令順守について 公開医療講座「病気を見分けるポイント」	10月	海外研修（デンマーク）
8月	竹内先生介護講座	11月	理事長と語る会（全5回12月まで）
9月	個人情報・プライバシーについて スキルアップ研修（全6回10月まで）	12月	せっけん講習会
10月	救命救急講座	1月	接遇研修
		2月	就業規則について 介護福祉士実技試験受験講習

□ 被災地支援の活動報告（2012.6.9～6.10）

第7回パラソル喫茶応援バスツアー1泊2日の旅に参加して

福島市花見山公園にて桜植樹をしました。この桜がいっぱい咲き、大勢の方が見物に来て、少しでも福島復興に役立って欲しいと思いました。東松島市野蒜駅跡では、被災者の方々がお茶の接待をして下さり、「少しずつ元気を取り戻し、自立に向けての活動を始めている。あなた方はその第一号のお客様」と言われ、恐縮してしまいました。

ツアーに参加し、被災地を見て生話を聞き、私たちが忘れないで息の長い支援をしなくてはならないと思いました。（野口、藤井）



『希望』の文字と「藤」のロゴをいれたネームプレートをつけました



書籍販売

「ぐるーぷ藤一番館」でも販売しています

「南三陸町からの手紙～東日本、それぞれのあの日～」

「NPOみらい南三陸」代表者の下山様たちが、被災された方々に直接聞き取りを行い、テープを起こして書きとめた文章をまとめたものです。書籍代800円は全額「NPOみらい南三陸」にお渡しいたします。

「NPOみらい南三陸」ホームページ <http://mirai-minamisanriku.jimdo.com/>

編集後記

特集ページでお分かりのように、今年度から「ぐるーぷ藤」の組織体制が変わりました。

代表者会議が運営会議に、運営会議が部門代表会議にそれぞれ衣替えして充実を図り、新体制で21年目の活動がスタートしました！

（上原美・井出・岩澤・小野淑・戸田・橋本雅）



NPO法人ぐるーぷ藤

受付時間：9：00～18：00

電話：24-3100

時間外（18：00～翌日9：00）の場合は、090-7015-7062までお問い合わせください。

表紙の絵は、川村コウイチ様のご厚意による作品です。



OHANA
オハナ

クミンチキン

好評レシピ
No.15
シェフも大好き

【材料】

- とりもも肉 … 2枚
- 玉ネギ … 2個
- にんにく … 1かけ
- クミンシード … 小1
- オリーブオイル … 大1～2
- 塩・こしょう … 各少々

夏はスタミナをつけよう！

＜作り方＞

- ① とり肉は1枚を8つにカットし、玉ネギはざく切り、にんにくはみじん切りにする
- ② 鍋にオリーブオイルを入れ、にんにくとクミンシードを弱火で炒める。香りが出たら、鶏肉と玉ねぎを加え、塩こしょうをふり、少し焦げ目がつくまで焼く。
- ③ ②にひたひたの水を加え、強火で煮る。煮立ったらあくを取り、さらに中火で煮る。
- ④ とりがやわらかくなり、玉ネギがとけていたら出来上がり！

レストラン 日曜日～金曜日/11:00～16:00営業
OHANA(オハナ) 皆さまのお越しをお待ちしております。

